

FM8TWD (電池用) 改装手順

同様の手順で改装できる小便器洗浄システム

- ・TOTO TEA95/96(AC100Vタイプ)
- ・TOTO TEA95D/96D(電池タイプ)
- ・TOTO THE95/96(AC100Vタイプ)
- ・TOTO THE95D/96D(電池タイプ)

改装前に以下の点を踏まえてください。

- ・故障部分はセンサ部ユニット(基板部分)もしくは電磁弁で、バルブ部分は問題ない。
- ・埋め込み部のバルブ本体、洗浄管、継手部分で漏水や破損は見られない。
- ・埋め込み部のバルブ本体の止水栓で止水、通水が問題なくできる。

注意

- ・電気工事は有資格者(電気工事士)が行ってください。
- ・取替作業前に必ず元電源のブレーカーを切ってください。
- ・壁内配管部の劣化、漏水等がないか事前に充分ご確認ください。また、設置後も定期的な漏水チェックを推奨いたします。

1 改装前



2 止水栓を閉める



マイナスドライバーで止水栓(開閉ネジ)を閉める。閉まらない場合は元栓を閉めてください。

3 端子を取り外す



元電源ブレーカーを切り、光電センサーに接続されている端子を外す。

4 端子の絶縁処理



取り外した端子を絶縁処理する。

5 フタを外す



開閉工具をフタの溝に差し込み、スパナ等の工具を使用して回す。



フタを取り外す。

別売のフタ開閉工具 ミナミサワ品番:TWKKの使用をお勧めします。



ミナミサワ品番 TWKK

※マイナスドライバーで開けようとすると溝がなめてしまいます。フタが固い場合は、事前に潤滑油を吹き付けてください。

6 ピストンバルブの取り外し



ピストンバルブとシリンダ内部に残った部品を全て取り外す。



中に何も入っていないことを確認してください。

7 電磁弁の取り外し



ナットを取り外す。



電磁弁を固定している取付ネジを数回緩める。またアース線固定ネジを外す。※ネジは手順8で使用しますので紛失しないようご注意ください。



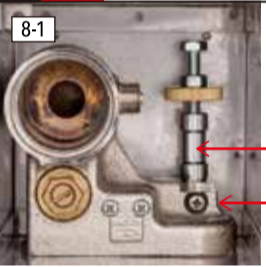
電磁弁を取り外す。



電磁弁撤去後の状態。

電池タイプの小便器洗浄システムの場合、この取付ネジはありません。

8 重要 電磁弁撤去後の封水処理



封水パーツ(①)を穴に差し込み、電磁弁を固定していたネジ(②)を使って封水パーツを固定する。 ※②のネジが経年劣化で使用できない場合は同梱の予備ネジをご使用ください。 ※既設が電池タイプの場合(②)のネジはありません。



円盤を回しながら、ボルトの頭が天井に突っ張るまで伸ばす。

9 固定金具の取り付け

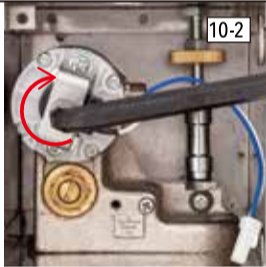


電磁弁に固定金具を取り付ける。

10 電磁弁の取り付け



シリンダーに電磁弁を差し込む。



8ミリの六角レンチを固定金具に差し込み、時計回りで奥までしっかりとねじ込む。

11 止水栓を開ける



止水栓を開け、漏水がない事を確認してください。

12 電池ボックスを収める



電池ボックスに単二アルカリ乾電池を入れ、壁内に収める。

13 ケーブルの接続



電磁弁ケーブルと電源線をセンサーユニットに接続する。

14 完成



枠にセンサーを取り付ける。

現場が機能復旧ユニットの場合の注意事項

右図のような外観の機能復旧ユニット(THE95/96)が使用された現場の場合、既設の枠を一旦取り外し、磁石が左右になるように枠を付け直してください。

枠を付け直さないと、センサーが取付できません。

機能復旧ユニットの特長

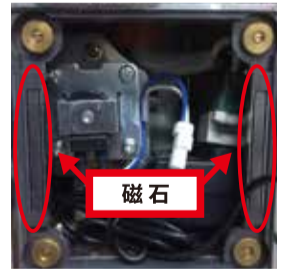
- ・センサー窓が細い長方形
- ・枠の磁石が上下にある。



取付ナットを外す。(4カ所)



枠を取り外し、磁石が左右になるように90度回す。



磁石が左右になるように枠を付け直し、取付ナットで固定する。



株式会社ミナミサワ

〒381-0044 長野県長野市中越 1-2-22

Tel. 0120-786-800 Fax. 0120-263-403